

# あなたは今幸せですか

## 県民の「世帯主」として認知症対策を考える



村山利之さん  
県歯科医師会長

日本は世界でも例を見ない超高齢社会を迎えつつある。医療や行政、介護、家庭など、人生100年時代の「現場」で大きな課題となっているのが認知症対策だ。最近の研究では口の中を清潔に保つことが、認知症リスクの予防につながる事が分かってきた。幸せな長寿社会を実現するために、歯科口腔保健が果たすべき役割とは何か。県歯科保健大会(28日)を前に、今年7月に就任したばかりの山本一太知事と県歯科医師会の村山利之会長が、それぞれの立場で思いを語り合った。

(聞き手・上毛新聞社専務取締役 吉田典之)

県知事

山本一太さん



### 対 談

# 県民の幸福へ全力疾走

山本知事

山本知事は7月の知事選で、歴代最多となる57万6935票を獲得して初当選されました。新知事への県民の期待の大きさを感ずる。

山本知事 まずは、この秋の一連の台風・大雨でお亡くなりになった方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された方々に対しては、お見舞いを申し上げます。

山本知事 国会議員時代は第2次安倍内閣で沖縄北方担当大臣を務め、参院予算委員長や自民党参院政務会長などを歴任されました。国会議員4期24年の経験と人脈をフル活用して、今は県知事として県民を導く。

山本知事 国会議員の仕事はダイナミックでもちろんやりがいもありました。しかし知事に就任してからの3カ月は、これまでの人生になかった充実した日々を過ごしています。自分

は前向きな性格なのでどんな仕事に関わっても幸せを感じられるタイプです。群馬県民のために、群馬県民のリーダーとして働ける喜び、そして醍醐味は何にも代え難いものだと感じています。

山本知事 知事の最も大切なリソースは職員です。今までの知事さんと私では仕事の優先順位や日程など、働き方のスタイルがまったく違うと思われたい。各部署がスピード感を持って対応してくれています。課題ややりたいことが次々と生まれていますが、県庁の職員は能力が高く、彼らと一緒に必ず成し遂げられると信じています。

山本知事 注目されていることの1つに、県庁32階展望ホールに設置する動画スタジオがあります。この事業は単なる箱物ではなく、ポイント設置場所と放送する中身にあると考えています。知事と大臣の対談番組はもちろんです。職員もスタジオを使って自ら番組制作に関わってまいります。部局ごとの担当者が動画で事業内容を分かりやすく伝えるようになれば、全国でも類を見ない高い情報発信力を持つ県庁になります。村山会長も歯科口腔保健の取り組みや認知症対策の重要性について、これから発信していただきたい。

## 認知症リスクを 口腔ケアで予防

本県県民の65歳以上の方は55万人(2016年10月現在)を超過、4人に1人以上が高齢者となっています。超高齢社会の課題について、お二人はどのように考えますか。

山本知事 県内の高齢者の方は2025年には58万2千人となり、今後は一人暮らしの高齢者や認知症の方の急増が見込まれます。認知症の高齢者については15年に8万人以上と推計され、25年には11万人以上になると予測されています。

山本知事 私も、2025年問題(同年1月に団塊の世代が75歳以上となり、後期高齢者が急増する際に起こる諸問題)と、その先に待ち受ける認知症対策が最重要課題だと考えます。

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

血液中に放出された新たな毛細血管と神経細胞が生み出されることを促します。その結果、脳内ネットワークのつながりを強くし、認知症への移行を食い止めるだけでなく、正常な状態へ戻すこともできると思われたい。

山本知事 歯は昔から大切にしています。毎日3回きちんと磨いて、歯と口の健康を含めて「自身の健康」について考えをお聞かせください。

山本知事 歯は昔から大切にしています。毎日3回きちんと磨いて、歯と口の健康を含めて「自身の健康」について考えをお聞かせください。

## 健康あってこそその幸せ

村山会長

政府がまとめた認知症施策の新たな大綱では、認知症の方が暮らしやすい社会を目指すことが

村山会長 私、2025年問題(同年1月に団塊の世代が75歳以上となり、後期高齢者が急増する際に起こる諸問題)と、その先に待ち受ける認知症対策が最重要課題だと考えます。

村山会長 研究の結果、アルツハイマー型認知症の原因として

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 歯は昔から大切にしています。毎日3回きちんと磨いて、歯と口の健康を含めて「自身の健康」について考えをお聞かせください。

山本知事 歯は昔から大切にしています。毎日3回きちんと磨いて、歯と口の健康を含めて「自身の健康」について考えをお聞かせください。

山本知事 歯は昔から大切にしています。毎日3回きちんと磨いて、歯と口の健康を含めて「自身の健康」について考えをお聞かせください。

て脳内ネットワークの破壊が挙げられるようになってきています。その主な原因は脳内微小出血、それによる周辺の神経細胞の死、そしてこれを引き起こすのがデンタルプラークです。

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に

山本知事 知事の最も重要な仕事は、県民の幸福度を高めることです。認知症の発症は本人の尊厳や家族の方との関係に影響を及ぼしますので、全力で対策に臨みたいと思います。現在、県としては、認知症の普及啓発、理解促進のために市町村に



口腔ケアの大切さについて話し合った山本知事(右)と村山会長

令和元年度 第29回 群馬県歯科保健大会 ~健康寿命を延ばすために~

健康寿命の延伸と「未病」という新時代の健康観について

県民公開講座

2019年 11月9日(土) 群馬県歯科医師会館

前橋市大友町1-5-17 TEL.027-252-0391

【駐車場】群馬県歯科医師会館 駐車場 【定員200名】  
駐車場には限りがございますので、早めにお申し込みください。また、公共交通機関のご利用をご検討ください。  
なお、駐車台数によりましては、送迎バスとなりますので、ご了承ください。

元厚生労働省医政局長 大谷 泰夫 先生

入場無料

主催：群馬県・群馬県教育委員会・群馬県歯科医師会・群馬県学校歯科医会

お問い合わせ 公益社団法人 群馬県歯科医師会

前橋市大友町1-5-17 TEL.027-252-0391